

マスターフロー® 125

国土交通省「NETIS」登録商品 No. HK-200011-A

高耐久・高耐寒グラウト混和剤

概要

マスターフロー® 125 [MasterFlow® 125] は、無機系窒素化合物を主成分とするPCグラウト用の高耐久・高耐寒グラウト混和剤です。高粘性型および超低粘性型のPCグラウト材に添加することで、PC鋼材の腐食抑制に優れた性能を発揮します。

また、外気温が -20~0℃ 程度の過酷な条件下においても雪寒仮囲いや給熱養生を行うことなくPCグラウト材の凍結を防止する優れた耐寒性能を有しているため、寒冷地における寒中のPCグラウト工事が可能となります。

特長

1. 高粘性型および超低粘性型PCグラウト材の基本的諸物性に悪影響を及ぼしません。
2. 安定した防錆効果によりPC鋼材の腐食を抑制します。
3. 外気温が -20℃ 程度まで低下する過酷な条件下でも、初期凍害を防止できます。
4. -20~0℃ の条件下においても、セメントの水和反応は進行し、PCグラウトの強度が材齢とともに発現します。
5. 雪寒仮囲いや給熱養生を行うことなく、寒冷地における寒中のPCグラウト工事が可能となります。

主成分および物性

主成分	外観	pH(20℃)	密度(20℃)
無機系窒素化合物	黄色透明液体	8 ~ 10	1.20 ~ 1.30

主な用途

- 塩害（飛来塩分や融雪剤の散布）を受ける可能性のあるプレストレストコンクリート構造物用PCグラウト
- 寒冷地において寒中施工で凍害を受ける可能性のあるプレストレストコンクリート構造物用PCグラウト

使用量

1. 耐久性（防錆性能）向上を目的とする場合
 セメント質量あるいは結合材質量に対して 7.5 ~ 22.5% の範囲でご使用ください。
2. 耐寒性向上を目的とする場合

PCグラウト材の種類	最低外気温			
	-5℃まで	-10℃まで	-15℃まで	-20℃まで
高粘性型	7.5%	12.5%	17.5%	22.5%
超低粘性型	7.5%	12.5%	15%	17.5%

備考：使用量：高粘性型（混和剤タイプ）＝セメント質量×%、高粘性型（プレミックスタイプ）＝結合材（プレミックス材）質量×%
 超低粘性型＝結合材（プレミックス材）質量×%

マスターフロー[®] 125

施工方法

1. 練混ぜ方法：



2. 練上り温度：PCグラウトの練上り温度は、高耐久性グラウトは 5～35℃、高耐寒性グラウトは 5℃ 以上を確保してください。

3. グラウト注入：標準の注入方法により充填することができます。

4. 養生：高耐寒性グラウトは、外気温が-20℃ までは特別な養生（雪寒仮囲い、給熱）は必要としません。

練混ぜ水の補正

本製品は固形分率40%のため、製品の希釈水は練混ぜ水の一部として補正してください。

PCグラウト材の種類	W/C or W/B (%)	セメントあるいはプレミックス材 1袋あたりの練混ぜ水量 (kg/袋)				
		マスターフロー 125の使用量 (C or B x %)				
		7.5%	12.5%	15%	17.5%	22.5%
高粘性型	44	9.88	9.13	—	8.38	7.63
	43	9.63	8.88	—	8.13	7.38
	42	9.38	8.63	—	7.88	7.13
	41	9.13	8.38	—	7.63	6.88
	40	8.88	8.13	—	7.38	6.63
超低粘性型	38	8.38	7.63	7.25	6.88	—
	37	8.13	7.38	7.00	6.63	—
	36	7.88	7.13	6.75	6.38	—
	35	7.63	6.88	6.50	6.13	—
	34	7.38	6.63	6.25	5.88	—

【練混ぜ水の補正算出方法（高粘性型・W/C=42%・マスターフロー 125=C×7.5%使用の例）】

① マスターフロー 125の使用量 (kg/袋)=25×7.5/100=1.875

② 補正水量 (kg/袋)=1.875-(1.875×40/100)=1.125

③ 練混ぜ水量 (kg/袋)=25×42/100-1.125=9.38

荷姿

- Aパック：22.5 kg ダンボール箱入り（5.625 kg ポリ袋×4袋）
- Bパック：20 kg ダンボール箱入り（5 kg ポリ袋×4袋）
- Cパック：22.5 kg ダンボール箱入り（3.75 kg ポリ袋×6袋）
- 22.5kg 缶入り

マスターフロー® 125

使用方法

本製品の1バッチあたりの計量値は、1バッチあたりのセメントあるいはプレミックス材質量とその使用量(C or B × %)から計算し、バッチごとの計量は、その都度現場で計量するか、あるいは小分けした3種類のパック(A・B・Cパック)の組み合わせと数により所定量をご使用ください。

1バッチあたりのセメント袋数(袋)	パックの種類	パックの種類および数とマスターフロー 125の使用量									
		C or B × 7.5%		C or B × 12.5%		C or B × 15%		C or B × 17.5%		C or B × 22.5%	
		袋数(袋)	質量(kg)	袋数(袋)	質量(kg)	袋数(袋)	質量(kg)	袋数(袋)	質量(kg)	袋数(袋)	質量(kg)
3	Aパック	1	5.625	1	5.625	—	—	1	5.625	3	16.875
	Cパック	—	—	1	3.75	3	11.25	2	7.5	—	—
	使用量(kg/バッチ)		5.625		9.375		11.25		13.125		16.875
4	Bパック	—	—	1	5	3	15	2	10	3	15
	Cパック	2	7.5	2	7.5	—	—	2	7.5	2	7.5
	使用量(kg/バッチ)		7.5		12.5		15		17.5		22.5
5	Aパック	1	5.625	1	5.625	2	11.25	3	16.875	3	16.875
	Bパック	—	—	2	10	—	—	1	5	—	—
	Cパック	1	3.75	—	—	2	7.5	—	—	3	11.25
	使用量(kg/バッチ)		9.375		15.625		18.75		21.875		28.125

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品は、他の混和剤(特に強酸性)と混合使用は避けてください。
安全にご使用いただくために
 - ・本品は、亜硝酸化合物を使用しておりますので、下記の注意事項を十分注意して取り扱ってください。
 - ・他の混和剤や化学物質(特に強酸性)と混合して使用しないでください。有害ガスを発生する恐れがあります。
 - ・ロダン化合物を含有する混和剤を使用したコンクリートと併用しないでください。
 - ・他の混和剤との併用については、必ず弊社へご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄処分する場合は、安全データシート(SDS)を参照して処分してください。
7. 本製品は0℃以上の屋内またはシート内等で保管してください。
8. 凍結した場合には、弊社にお問い合わせください。

本商品についてのお問い合わせは：全国共通フリーダイヤル 電話 0120-300-590 / ファックス 0120-200-314

ポゾリス ソリューションズ株式会社

本社 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園2722(代) TEL 0467-84-9640 / FAX 0467-84-9648

www.master-builders-pozzololith.com



LINE公式アカウント

- ◎の製品は世界各国におけるMBCCグループの登録商標です。
- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- ポゾリス ソリューションズ(株)は、ISO9001品質マネジメントシステムの認証を取得しています。



20200930.01